

国際交流基金日本語国際センター

(The Japan Foundation Japanese-Language Institute, Urawa)

設立: 1989年

埼玉県さいたま市北浦和5丁目

144室の宿泊施設を備えた
研修施設

事業内容:

海外の日本語教師への研修

日本語教材の開発・制作、図書館



1

海外日本語教師研修

毎年50ヶ国以上から、約400名が研修に参加

1989年から2021年にかけて12,310名が参加

▼内訳

東アジア	4,023名
東南アジア	3,462名
南アジア	723名
大洋州	1,118名
北米	398名
中南米	798名
西欧	408名
東欧(中央アジア含む)	1,176名
中近東・アフリカ	204名



対象は現職の日本語教師

2

海外日本語教師研修 研修内容



日本語教授法

日本語教授法の知識・技術の向上を図る。



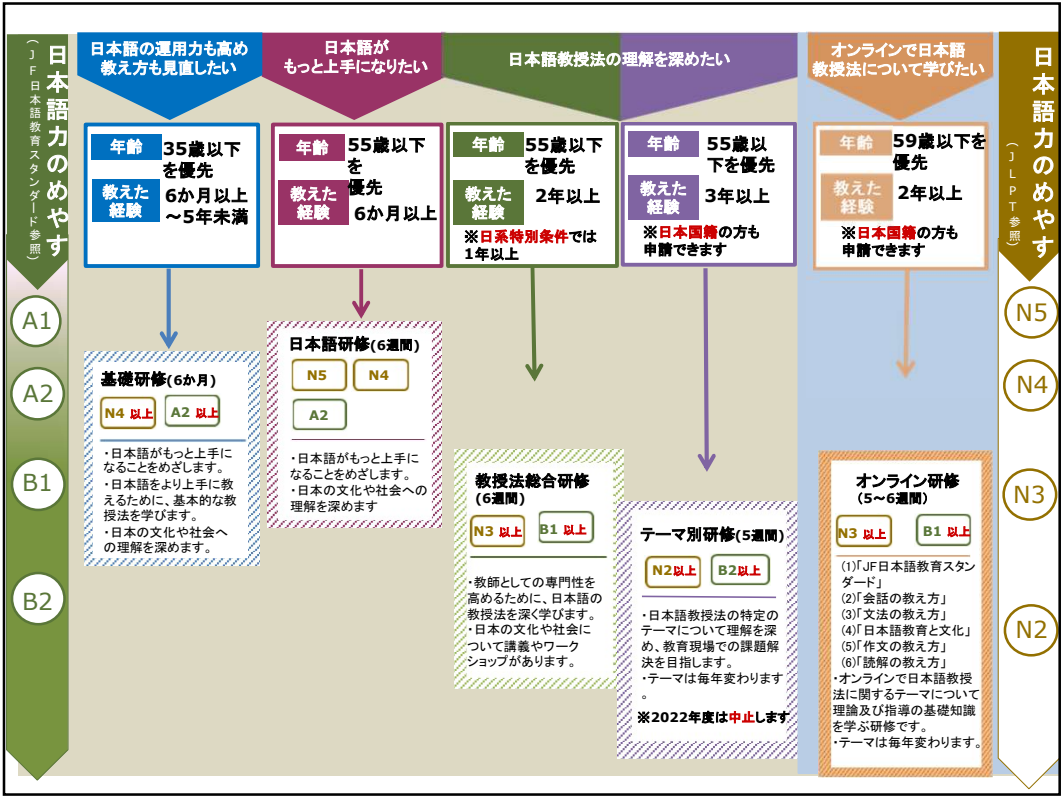
日本語

日本語教師として必要な日本語運用力の向上を図る。



日本文化理解

日本の社会や文化を実際に体験し、
日本理解を深める。



日本文化体験

- 日本の社会や文化を実際に体験し、日本に対する理解を深める。

＜日本の伝統文化体験＞

茶道・書道・浴衣着つけ・三味線・和太鼓など



2022/10/24



＜日本人との交流＞地元のみなさんの協力

ホームステイ(ワンナイトステイ)
埼玉県、埼玉県国際交流協会の協力

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0306/kouryukyoryoku/onenightstay.html>



＜学校訪問＞ 県、市の教育委員会等の協力



＜自治会＞ <http://kita5.org/moohitsuki/index.htm>

授業でのボランティア参加など…

2022/10/24

6

＜見学・地方研修＞

- ・歴史遺産等の訪問
(例: 京都・奈良)
埼玉県見学
(盆栽美術館、川越)
- ・工場・博物館の見学
(例: ゴミ焼却工場、お茶工場
自動車工場、食品工場)
- ・体験プログラム
(例: ハンカチ染め体験等)



2022/10/24

7